

■令和6年度第1回調布市生活安全対策協議会議事録（要旨）

日時 令和6年7月30日（火曜日）午後2時から午後3時30分まで

会場 本庁舎5階特別会議室

議題

- 1 令和6年度生活安全対策主要事業について
- 2 市の街頭防犯カメラの設置予定箇所について
- 3 各関係機関からの連絡事項等について
 - (1) 調布警察署からの連絡事項
 - (2) 調布消防署からの連絡事項
 - (3) 防犯協会の活動について
 - (4) 消防団の活動について
 - (5) 調布市教育委員会からの連絡事項
 - (6) 小・中学校からの連絡事項

主な意見要旨

- ・市独自の特殊詐欺対策として、調布警察署と連携し、POSA カード封筒を作成した。令和6年4月29日セブンイレブン飛田給二丁目店及び令和6年5月7日セブンイレブン調布富士見町店において、調布市オリジナルPOSAカード封筒を契機に、被害を未然に防止することができ、その功績から、7月12日に調布警察署長から感謝状が贈呈された。
- ・自動通話録音機やPOSAカード封筒の作成だけでなく、調布あんしんコール実証事業を開始するなど、令和6年度の特殊詐欺対策に係る新たな取組として「5つの防衛策」を柱に特殊詐欺抑止に力を入れている。
- ・今年度の防犯カメラの設置位置を確認した。
- ・市内の犯罪発生状況について、侵入窃盗が減少したが、性犯罪、自動車盗及び自転車盗が増加となった。特殊詐欺被害発生状況については、令和5年の調布警察署管内の特殊詐欺被害は65件であり、前年比40件の減少となった。
- ・令和6年7月29日までの特殊詐欺の調布警察署管内の件数は38件となる。未然防止件数について、44件あり、警視庁全署の中でも上位の実績である。
- ・市内火災件数について、火災件数は36件で前年は合計27件の発生なのですでに合計数を越えている。放火などの特徴があるわけではないが、火災が多く発生した。
- ・消防団活動について、主な火災の出場状況のほか、防災教育の日と調布市総合水防訓練について紹介した。

・防犯協会の活動について、令和5年度は、調布警察署、調布市、狛江市と連携し、安全安心まちづくり防犯のつどいを開催した。また、特殊詐欺キャンペーンを京王線各駅で実施した。

・教育委員会として、学校、PTA、警察署、市が連携し、通学路合同点検を実施し、交通面や防犯面での危険箇所について確認を行った。また、通学路見守り員の配置を増やしている。

・小学校での取組について、セーフティ教室・パトロールプレートの作成を実施した。また、交通安全の取組として旗振りを中止し、子供自身が安全確認をするようにした。

・中学校での取組について、スマホ・携帯の危険性について学ぶ携帯電話教室を実施することや学校でSNSの独自ルールを作成することで、情報モラルの向上を図った。